

サステナビリティ情報

サステナビリティ推進の指針を定めました



昨今、持続可能な開発目標（SDGs）への施策が求められる中、当社は2021年3月期より、サステナビリティを経営理念に次ぐものとして位置付けました。サステナビリティステートメントのほか、5つのテーマ（サプライチェーン、資源、コミュニティ、人材、ガバナンス）と16項目のマテリアリティ（重要課題）を掲げ、目指すゴールイメージや中長期目標を設定し、サステナビリティ推進の指針を定めました。

当社は、経営理念体系に含む「社会との約束～5つの価値創造」のもと、ステークホルダーの皆様の価値向上を使命とする考えに変わりはありません。新たに定めた指針を、取締役をはじめ、すべての従業員の姿勢とし、5つの価値創造を一段と実践していきます。

<推進体制>

経営会議の下部組織として2020年4月に「サステナビリティ委員会」を発足しました。代表取締役 社長執行役員が委員長となり、業務執行取締役を構成メンバーとして運営しています。同委員会を柱に、社内各部門が横断的に連携して関連活動を推進しています。

<サステナビリティステートメント>

私たちは「生活文化のスタンダードの創造」を目指し、5つの価値創造を通じて持続可能な社会と環境の実現に向け、主体的に行動し続けます。私たちは、それを積み重ねることで世界を豊かにし、輝かせることができると信じています。

<テーマとマテリアリティ>

5つのテーマ	16項目のマテリアリティ
サプライチェーン： 責任ある商品調達と サプライチェーンの構築	商品調達のトレーサビリティ管理
	サプライチェーンにおける人権と労働環境の尊重
	環境配慮素材の利用推進
	生物多様性・動物福祉に配慮した原材料の調達
	低炭素化の推進
資源： 廃棄物削減と 循環型モデルの実現	省エネルギー・再生可能エネルギー利用の推進
	事業活動による廃棄物の削減
コミュニティ： 地域社会の発展を めざした活動の継続	不要になった商品の回収・リユース・リサイクル推進
	地域社会・コミュニティや被災地の支援
人材： 個の尊重と働きがい を 生む環境づくり	ダイバーシティ・インクルージョンの推進
	働き方改革
	人材育成
ガバナンス： 100年企業をめざした 経営基盤の確立	適正な評価・報酬
	コーポレートガバナンス
	リスクマネジメント・コンプライアンス
	個人情報保護と情報セキュリティ

「サステナビリティ」サイトや「ヒトとモノとウツワ」サイトで、関連情報をご紹介します。併せてご覧ください。

サステナビリティサイト
従業員がどのような思いで日々サステナビリティに取り組んでいるか、その一端を「スタッフインタビュー」でご覧いただけます。
<https://www.united-arrows.co.jp/csr/>



ヒトとモノとウツワ「CSRからサステナビリティへ。ユナイテッドアローズの持続可能な成長戦略とは。」
<https://taisetsu.united-arrows.co.jp/11820/>

